

第 11 回災害対策本部会議概要

日 時	令和元年 10 月 20 日 (日) 13 : 30
場 所	市役所本庁舎 2 階 特別会議室
出席者	市長、吉崎副市長、菅野副市長、各特別職、各部局長、経済産業省、国土交通省東北地方整備局、福島県、新潟県、陸上自衛隊、郡山警察署、郡山北警察署、消防本部、郡山市消防団、郡山医師会、郡山市社会福祉協議会、西園敏弘日本大学工学部教授

○西園教授

- ・日大工学部も東日本大震災を超える被害を被った。学生も 1,000 名が戻れない状況になっている。
- ・このような状況ではあるが、何かお手伝いできることがあればお手伝いしたい。

【各部局長報告】

○総務部長

- ・各部局長報告については時間短縮のため資料以外に必要な部分等の発言を求める。
- ・明日以降の資料については、前回からの変更部分について斜線、下線等で明示されたい。

○保健所長

- ・消毒作業について、現在 6 班体制で動いている。昨日 18 : 00 現在、要望 736 世帯中、328 世帯実施済。
- ・清掃作業がまだ終わっていない家屋がまだある。消毒完了しないと避難者が戻れないため、引き続き実施する。

○こども部長 (資料 10 P)

- ・一時預かり保育料の免除について、民間保育所 (資料のとおり) も拡大された。

○生活環境部長 (別添資料)

- ・災害ごみについて 19 日 (土) は 400 t 処理した。累計 1 3 9 8 t 搬出。
- ・自衛隊は 100 名体制で実施中。
- ・河内埋立処分場は昨日満杯になった。
- ・西田、逢瀬、富久山の各スポーツ広場は月曜日から受入可。

○総務部長

- ・ゴミ処理、消毒にかかる各部局の職員動員については、会議終了後依頼通知を出す予定。

○産業観光部長

・民間入浴については、災害ボランティアの入浴も可とする施設あり。WEB発信等、社協と連携して周知する。

○消防本部

・他市で本日になって小規模な土砂崩れが発生した箇所あり。注意する。

○学校教育部長

・学校説明会について、永盛、赤木小は円満に終了。小泉小は実施中（会議時現在）。

【リエゾンから】

○経済産業省

- ・支援物資について適宜手配中。
- ・産業の復旧について、工業団地被害については要望を汲み上げたうえで本省に伝える。
- ・ツイッターで、ボランティア募集等、自治体が発信したいことを発信可。

○国土交通省東北地方整備局

・路面清掃実施中（9～17時）

○新潟県

・り災証明現地調査等のための職員派遣を準備中。

○福島県

・河川応急措置、藤田川、谷田川土嚢完了。盛土準備中。

○自衛隊

- ・災害廃棄物処理、入浴支援実施中。
- ・学校、公民館等の土砂除去支援実施中。
- ・自衛隊の能力を有効に活用いただきたく、優先順位をつけて要望願いたい。

○福島県警（郡山署、北署）

・被災地の空き巣等警戒中（発生している）。夜間パトロール強化する。

【市長から】

- ・台風20号、21号の予報もあり、万一襲来しても最低限の被害で済むよう、体制を整えること。
- ・本日午前中、国土交通大臣来郡。要望書を手渡した。関係機関同席のもと、具体的な地名を挙げ、馬蹄形、古川池のほか、逢瀬川、笹原川、藤田川、谷田川の合流地点について逆流のないよう対策をお願いした。いずれ上京して陳情活動を実施する予定。

- ゴミの収集については、予告を行う等により、1軒の漏れもなく行うこと。
- 富久山クリーンセンターがダウンしている。これを機会に食品ロスやゴミの減量化、環境問題まで一からPRを行うこと。環境省にも問題提起、PRを依頼すること。
- 災害対応にあっては、市民の皆様の声をよく聴き、根気よく対応すること。
- 職員は健康に留意し、できることに最善を尽くすこと。